

初期設定シート〔原価情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2024/11/6

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨
1	基本情報 1									
2		管理区分	予算残と原価予想の利益の計算方法を設定します。 「発注ベース」は、下記の通りです。 ・ 予算額－発注額＝予算残 ・ 請負額－発注額＝利益 「支払ベース」は、下記の通りです。 ・ 予算額－支払額＝予算残 ・ 請負額－支払額＝利益	●発注ベース ○支払ベース	可	〔工事原価管理総括表〕の予算残と〔原価情報〕の原価予想の利益に影響します。 「発注ベース」を選択した場合、原価予想で入力する見込原価は発注予想額を入力します。 「支払ベース」を選択した場合、原価予想で入力する見込原価は支払予想額を入力します。	○	○	○	発注ベース
3		追加工事	追加工事の管理方法を設定します。 設計変更を管理する場合、追加工事を利用するか、請負履歴を利用するか選択します。	○管理しない ●枝コードで管理する	不可	「管理しない」⇒「枝コードを管理する」には変更できません。	○	○	○	枝コードで管理する
4		工種別原価管理	工種を利用する場合、設定します。	○する ●しない	可		○	○	○	する
5		工事別工種名称管理	工事毎に違う工種名称を変更する場合、利用します。土木工事や建築工事で別々の名称を設定します。	○する ●しない	可	工種別原価管理「する」の場合、設定します。	○	○	○	する
6		JV全体管理	JVスポンサーの工事も〔原価情報〕で通常は運用します。 「しない」を選択した場合、JVスポンサーの工事は全て、〔JV情報〕で管理します。	○する ●しない	可	〔JV情報〕を利用する場合、設定します。	○	○	○	する
7		入金管理方法	工事の入金額の処理方法を設定します。 「総額管理」を設定した場合、未成工事受入金と完成工事未収入金を対象として処理されます。 「前受管理」を設定した場合、未成工事受入金を対象として処理されます。	○前受管理 ●総額管理	可		○	○	○	総額管理
8		請負金額取得方法	〔受注工事登録〕の請負履歴の利用方法を設定します。 「請負総額金額欄」の場合、請負金額は総額で入力します。請負履歴欄はメモ欄として利用します。 「請負履歴欄より集計」の場合、請負金額は、請負履歴より入力します。設計変更などの請負金額変更を時系列に管理する場合に利用します。この設定の場合、他機能は請負履歴の請負日より時系列に請負金額を処理します。	○請負総額金額欄 ●請負履歴欄より集計	可		○	○	○	請負履歴欄より集計

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	ブ ロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨
9		契約工期入力方法	〔受注工事登録〕の契約工期の利用方法を設定します。 「基本情報」の場合、基本情報の契約工期で入力します。請負履歴欄はメモ欄として利用します。 「請負履歴欄」の場合、請負契約の変更毎に請負履歴欄に契約工期を入力します。基本情報の契約工期は、請負履歴欄の最終の契約工期を表示します。	●基本情報 ○請負履歴欄	可		○	○	○	
10		工事担当者入力方法	工事担当者、現場代理人、監理技術者、主任技術者の入力方法を設定します。 各担当者を1名ずつ登録する場合、「代表担当者」を設定します。 他の担当業務や、工事担当者を複数名登録する場合、「複数担当者」を選択します。「複数担当者」の場合、従事期間連携区分、担当者設定（現場代理人、監理技術者、主任技術者）の設定が必要です。	●代表担当者 ○複数担当者	可		○	○	○	複数担当者
11		従事期間連携区分	工事担当者入力方法「複数担当者」で利用する場合、工事担当者の情報に従事期間が入力可能になります。 工事担当者の従事期間は、「社内工期」「契約工期」から自動展開させることが可能です。	○連携しない（従事期間を毎回入力する） ○社内工期（を従事期間に連携する） ●契約工期（を従事期間に連携する）	可		○	○	○	社内工期
12		担当者設定	工事担当者入力方法「複数担当者」で利用する場合、工事担当者の情報に担当業務が入力可能になります。現場代理人、監理技術者、主任技術者の担当業務コードを設定します。	現場代理人（ ）担当業務コード 監理技術者（ ）担当業務コード 主任技術者（ ）担当業務コード	可	担当業務コードは〔担当業務登録〕で登録します。	○	○	○	
13		消費税区分	〔受注工事登録〕の消費税区分の初期値を設定します。税抜額で入力する運用の場合は、「外税」を利用します。税込額で入力する運用の場合は、「内税」を設定します。	「外税」を設定	可	定数一覧表の消費税区分を参照	○	○	○	外税
14		課税区分	〔受注工事登録〕の課税区分の初期値を設定します。現在の税率を設定します。	10%を設定	可	課税区分は〔課税区分登録〕で設定します。	○	○	○	10%
15		消費税一括更新	「更新しない」を設定します。	○更新する ●更新しない	可	本項目は、〔工種登録〕〔費目登録〕〔細目登録〕の消費税区分、課税区分を一括更新するために利用します。導入段階では使用しません。	○	○	○	
16		消費税計上区分	原価帳票の出力金額を設定します。 原価は、請負額、予算額、予算残、発注額、支払額、利益を設定します。受入は、入金額、入金残高、を設定します。	原価 ○税込み ●税抜き 受入 ●税込み ○税抜き	可		○	○	○	原価 税抜 受入 税込

初期設定シート〔原価情報登録〕

※Enterpriseはプロセスページと同じ

2024/11/6

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	プロセス ステータス	N E X T	匠	推奨
17	工事原価予想	入力単位	原価予想の入力単位を設定します。月毎に見込原価、見込請負を入力する場合、「月別」を設定します。入力する時点までの総見込を入力する場合、「総額」を設定します。	●総額 ○月別 (発注ベースの場合は「総額」のみ)	可	管理区分「発注ベース」の場合、「総額」のみ利用可能です。	○	○	○	総額
18		明細入力単位	原価予想の明細単位を設定します。見込原価を入力する単位で設定します。	○工種別 ○費目別 ○工種別費目別 ●工種別取引先別 ○費目別取引先別 ○工種別費目別取引先別	可		○	○	×	工種別取引先別
19		内訳入力単位	細目を利用する場合、設定します。細目単位で見込原価を入力する場合、設定します。	●利用しない（未選択を設定します） ○細目別 ○取引先別細目別	可		○	○	○	利用しない
20	コード桁・タイプ	工事コード	工事コードの桁数とタイプ（英字有無）を設定します。「半角英数字」を設定した場合、自動採番は利用できません。自動採番を利用する場合、「半角数字」を選択し、接頭辞の桁数を加算して桁数を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） 7桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
21		工種コード	工種コードを利用する場合、工種コードの桁数とタイプ（英字有無）を設定します。工事別原価管理で設定した階層毎に利用する桁数を設定します。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有） 全6桁 2桁（大工種 1階層目） 2桁（中工種 2階層目） 2桁（小工種 3階層目）	不可	工種コードは、最大3階層のツリーで管理可能です。	○	○	○	
22		費目コード	費目コードのタイプ（英字有無）を設定します。桁数は変更できません。	●半角数字（英字無） ○半角英数字（英字有）	不可		○	○	○	
23		細目コード	細目を利用する場合、細目コードの桁数とタイプ（英字有無）を設定します。	○半角数字（英字無） ●半角英数字（英字有） 10桁（20桁迄）	不可		○	○	○	
24	自動採番	工事コード	工事コードの自動採番を設定します。	●自動採番する ○工事コードは毎回入力する	可		○	○	○	自動採番
25		接頭辞（工事コード）	自動採番する場合、接頭辞を設定します。工事コード接頭辞設定票を確認ください。	年月（接頭辞は6桁）	可		○	○	○	
26		接頭辞（引合物件コード）	自動採番する場合、接頭辞を設定します。引合物件コード接頭辞設定票を確認ください。	年月（接頭辞は6桁）	可		○	○	○	
27	工事正式名称	工事正式名称文字数	工事正式名称の保存文字数を設定します。「全角60文字」を選択した場合、全角60桁入力可能です。「全角40文字」を選択した場合、全角40桁入力可能です。	○全角40文字 ●全角60文字	可		○	○	○	全角60文字

初期設定シート〔原価情報登録〕

※Enterpriseはプロステージと同じ

2024/11/6

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	プロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨
28	置換方法	工種変更の費目置換方法	工種コードを利用する場合、設定します。 「既入力値優先」の場合、工種コードを変更したとき、費目コードは上書きされません。 「マスタ値優先」の場合、工種コードを変更したとき、〔工種登録〕で登録している費目コードで上書きされます。	○既入力値優先 ●マスタ値優先	可	工種コードは、初期値として1つの費目コードを設定します。工種コードを入力したとき、費目コードに自動的に展開します。既に費目コードが入力されている場合、本設定で制御されます。	○	○	○	マスタ値優先
29		細目変更時の工種・費目置換方法	細目コードを利用する場合、設定します。 「既入力値優先」の場合、細目コードを変更したとき、工種コード、費目コードは上書きされません。 「マスタ値優先」の場合、細目コードを変更したとき、〔細目登録〕で登録している工種コードと費目コードを上書きされます。	○既入力値優先 ●マスタ値優先	可	細目コードは、初期値として1つの工種コードと費目コードを設定します。細目コードを入力したとき、工種コード、費目コードに自動的に展開します。既に工種コード又は費目コードが入力されている場合、本設定で制御されます。	○	○	○	マスタ値優先
30		細目・規格名称使用文字数	細目・規格名称の保存文字数を設定します。 「全角20文字」を選択した場合、全角20桁入力可能です。 「全角15文字」を選択した場合、全角15桁入力可能です。	○全角15文字 ●全角20文字	可		○	○	○	全角20文字
31	基本情報 2									
32	共通経費		共通経費を、設定します。				○	○	○	
33		入力機能	共通経費を登録する機能を設定します。	●受注工事登録 ○実行予算登録	可		○	○	○	受注工事登録
34		入力方法	率入力する場合、設定します。 入力方法を「率入力」に設定した場合は請負金額×率／100より共通経費を算出します。 また、入力方法を「率入力」に設定した場合は共通経費の内訳を最大3つ管理可能となります。	●金額入力 ○率入力	可		○	○	○	率入力
35		共通経費の内訳	入力方法が率入力する場合、設定します。 共通経費の内訳を設定します。率入力時、入力機能画面起動時の初期値となります。	項目名（ ）率（ ） 項目名（ ）率（ ） 項目名（ ）率（ ）	可	共通経費の内訳は、〔受注工事台帳〕〔実行予算書（表紙）〕〔実行予算書（工種別）〕に出力されますが、他の機能（例えば工事原価管理総括表、工事原価台帳）では出力しません。実行予算書のメモとして利用する場合、設定します。	○	○	○	率入力
36	進行基準見積原価連携		実行予算の登録時、予算金額を（受注工事登録）の進行基準見積原価に連携するかを設定します。	●予算金額を連携する ○予算金額を連携しない ○確認メッセージを表示する	可	各バッチ機能（〔外部データ取込〕（実行予算IF）、MajorFlowでの実行予算承認、〔承認一覧〕）で実行予算情報を登録する際には、本設定で「確認メッセージを表示する」を選択している場合でも、確認メッセージは表示せずに進行基準見積原価への連携を行います。	○	○	○	予算金額を連携する
37	受注工事登録	実行予算の請負金額連携	受注工事の登録時、請負金額を（実行工事登録）の請負金額に連携するかを設定します。	○する ○しない ●確認メッセージを出力	可		○	○	○	確認メッセージを出力

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨
38		工事関連ファイル保存用共有フォルダ名	工事に関する資料を保存するフォルダを設定します。〔受注工事登録〕にて工事毎に関連ファイルの保存先を設定します。	フォルダの初期値 ()	可		○	○	○	共有フォルダが望ましい
39	実行予算登録		実行予算登録を、設定します。				○	○	○	
40		受注表示	〔実行予算登録〕の予算明細の受注金額、受注消費税額を非表示にする場合、設定します。	○する ●しない	可	〔実行予算登録〕の予算明細で入力した受注金額は、〔工事原価管理総括表〕に出力されますが、他の機能（例えば原価予想）では出力しません。予算明細のメモとして利用する場合、設定します。	○	○	○	しない
41	実行予算登録（工種別）		実行予算登録（工種別）を、設定します。				○	○	○	
42		代価内訳管理	代価表管理する場合、設定します。	○する ●しない	可	代価表は、〔実行予算書（工種別）〕に出力されますが、他の機能（例えば工事原価管理総括表、工事原価台帳）では出力しません。実行予算書のメモとして利用する場合、設定します。	○	○	○	しない
43	実行予算登録（工種別）参照画面		実行予算登録（工種別）参照画面を、設定します。				○	○	○	
44		代価	原価管理対象の代価を内訳管理する場合、設定します。	●親行 ○内訳	可		○	○	○	
45		別紙	原価管理対象の別紙を内訳管理する場合、設定します。	●親行 ○内訳	可		○	○	○	
46		エレメント	原価管理対象のエレメントを内訳管理する場合、設定します。	●親行 ○内訳	可		○	○	○	
47	工事集約登録		〔工事集約登録〕の登録方法を設定します。			〔進行基準完成振替〕の進捗率計算に影響します。	○	○	○	
48		本体工事毎に入力	工事集約登録の登録方法を設定します。 「する」の場合、工事コード毎に登録します。 工事コードを登録することで、工事枝コードも関連工事として自動的に扱います。	●する ○しない	可		○	○	○	
49		未登録時は本体工事に集計する	〔工事集約登録〕に未登録の工事コードの工事枝コードは、本体工事に集計するもの自動的に扱います。	■未登録時は本体工事に集計する	可		○	○	○	
50	工事履歴管理項目									
51	工事履歴管理項目		工事履歴管理機能の拡張項目を設定します。 任意項目1～10は、タイプ（入力方法）を設定します。 「数値」で利用した場合、小数第3位までの数値で入力します。 「日付」を設定した場合、西暦の年月日で入力します。			工事履歴管理オプションの購入が必要です。	OP	OP	OP	
52		拡張コード1	□利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 _桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
53		拡張コード2	□利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 _桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
54		拡張コード3	□利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 _桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	ブ ロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨
55		拡張コード 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
56		拡張コード 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
57		任意項目 1	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
58		任意項目 2	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
59		任意項目 3	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
60		任意項目 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
61		任意項目 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
62		任意項目 6	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
63		任意項目 7	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
64		任意項目 8	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
65		任意項目 9	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
66		任意項目 10	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角10文字） ○文字（長）（全角64文字） ○日付	可 ※1		○	○	○	
67	基本拡張項目情報									
68	基本拡張項目情報		〔受注工事登録〕の拡張項目を設定します。 マスタを作成し、コードで登録／管理します。							
69		拡張コード 1	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
70		拡張コード 2	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
71		拡張コード 3	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨
72		拡張コード 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
73		拡張コード 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
74		拡張コード 6	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
75		拡張コード 7	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
76		拡張コード 8	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
77		拡張コード 9	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
78		拡張コード 1 0	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
79		拡張コード 1 1	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
80		拡張コード 1 2	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
81		拡張コード 1 3	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
82		拡張コード 1 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
83		拡張コード 1 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
84		拡張コード 1 6	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
85		拡張コード 1 7	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
86		拡張コード 1 8	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
87		拡張コード 1 9	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
88		拡張コード 2 0	☐ 利用する 項目名は（ ）	○半角数字 ○半角英数字 __桁（20桁迄）	可 ※1	マスタを作成し、コードで登録／管理します。	○	○	○	
89		拡張数値 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
90		拡張数値 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
91		拡張数値 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	数値項目として管理します。	○	○	○	
92		拡張文字列 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	○	○	○	

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	プロセスページ	NEXT	匠	推奨
93		拡張文字列 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	☐	☐	☐	
94		拡張文字列 3	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 1 0 桁の文字情報として管理します。	☐	☐	☐	
95		拡張文字列（長） 1	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	☐	☐	☐	
96		拡張文字列（長） 2	☐ 利用する 項目名は（ ）		可 ※1	全角 6 4 桁の文字情報として管理します。	☐	☐	☐	
97	任意項目情報									
98	任意項目情報		任意項目 1 ～ 1 0 は、タイプ（入力方法）を設定します。 「数値」で利用した場合、小数第 3 位までの数値で入力します。 「日付」を設定した場合、西暦の年月日で入力します。							
99		任意項目 1	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	
100		任意項目 2	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	
101		任意項目 3	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	
102		任意項目 4	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	
103		任意項目 5	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	
104		任意項目 6	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	
105		任意項目 7	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	
106		任意項目 8	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	
107		任意項目 9	☐ 利用する 項目名は（ ）	○数値 ○文字（全角 1 0 文字） ○文字（長）（全角 6 4 文字） ○日付	可 ※1		☐	☐	☐	

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨
108		任意項目10	☐ 利用する 項目名は（ ）	☐ 数値 ☐ 文字（全角10文字） ☐ 文字（長）（全角64文字） ☐ 日付	可 ※1		☐	☐	☐	
109	完成区分チェック情報	完成区分チェック票を確認ください。								
110	予算超過チェック情報									
111		予算超過チェック	予算超過チェックを設定します。 予算に対して超過している発注や支払が発生した場合、警告やエラーとして処理させることが可能です。 予算超過チェックを制御するパターンを設定します。	☐ する ☐ しない ■実行予算と発注金額 ■発注金額と支払金額、出来高・請求査定金額 （■単価契約、予算金額でチェック） ☐ 実行予算と日報金額 ☐ 発注金額、実行予算と出荷金額 ■免税経過措置を含む （実行予算と発注金額、支払金額、出来高・請求査定金額）	可	「実行予算と発注金額」は、〔発注契約登録〕で予算超過チェックします。 「発注金額と支払金額、出来高・請求査定金額」は、〔振替伝票入力〕〔支払伝票入力〕〔出来高査定入力〕および〔工事請求査定金額〕で、発注超過チェックします。 「実行予算と日報金額は、〔日報入力〕で予算超過チェックします。 「発注金額、実行予算と出荷金額は、〔出荷入力〕で予算超過チェックします。 「免税経過措置を含む（実行予算と発注金額、支払金額、出来高・請求査定金額）」は、免税取引における、免税経過措置（控除対象外消費税）を含むことで実行予算を超過した場合に警告表示します。	☐	☐	☐	する 実行予算と発注金額 発注金額と支払金額、 出来高・請求査定金額 （単価契約） 免税経過措置を含む （実行予算と発注金額、支払金額、出来高・請求査定金額）
112		処理対象（予算承認）	超過チェック時に使用する予算の処理対象を設定します。 「承認済のみ」は承認済の最新予算を使用します。 「未承認含む」は未承認含む最新予算を使用します。	☐ 承認済のみ ●未承認含む	可		☐	☐	☐	未承認含む
113		処理対象（発注承認）	超過チェック時に使用する発注の処理対象を設定します。 「承認済のみ」は承認済の最新発注を使用します。 「未承認含む」は未承認含む最新発注を使用します。	☐ 承認済のみ ●未承認含む	可		☐	☐	☐	未承認含む
114		本雑区分	チェック対象の工事を設定します。〔受注工事登録〕の本雑区分で制御されます。	☐ 本工事のみ ●雑工事を含む	可		☐	☐	☐	雑工事もチェック
115		集計単位	予算超過チェックを行う単位を設定します。 「工事別」は1つの工種、費目で予算が超過している場合でも、「警告」「エラー」として処理されます。	☐ 工事別 ☐ 工事別工種別 ●工事別費目別 ☐ 工事別工種別費目別	可	「発注金額と支払金額」のチェックは、本設定に加え「注文書別」の制御が付加されます。 例「工事別」を選択した場合、「実行予算と発注金額」は工事別に予算超過チェックを行いますが、「発注金額と支払金額」のチェックは、「工事別（注文書別）」にチェックが行われます。	☐	☐	☐	工事別工種別

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	ブ ロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨
116		対象要素参照	「する」は集計単位に「工事別」または「工事別工種別」を選択している場合でも、対象要素を参照します。 「しない」は集計単位に「工事別」または「工事別工種別」を選択している場合、対象要素を参照しません。 ※全ての要素が対象となります。	☐ する　　●しない	可		☐	☐	☐	しない
117		超過時チェック区分	「警告」は処理が続行されます。 「エラー」は処理が中断されます。	●警告　　○エラー	可		☐	☐	☐	警告
118		対象要素	予算超過チェックの対象とする要素（費目）を設定します。	材料費、労務費、労務外注費、外注費 _____ _____ _____ _____	可	要素とは材料費、労務費、外注費、経費に該当するステータスです。未成工事支出金の内訳コード、費目コードに紐づいています。	☐	☐	☐	材料費、労務費、労務外注費、外注費
119	工事支払情報									
120		項目設定 （工事支払）	〔工事請求査定入力〕で使用する項目と表示順を設定します。							
121		工事支払区分	入力する査定明細の支払方法を選択する項目です。「通常支払」「立替支払」「未払相殺」が選択可能です。	■使用する　_1_番目　（必須項目です。）	可	「立替支払」は支払先と控除先の支払伝票を同時に作成します。「未払相殺」は未払計上した未払金の支払伝票を作成します。	☐	☐	☐	1番目
122		取引先	必須項目です。支払先の取引先コードを登録する項目です。	■使用する　_3_番目　（必須項目です。）	可		☐	☐	☐	3番目
123		工種	工種を利用する場合、設定します。	■使用する　_4_番目	可		☐	☐	☐	4番目
124		費目	費目コードは必須項目ですが、代表費目コードを設定することで、省略が可能です。	■使用する　_5_番目 （代表費目コードで代用可能です。）	可		☐	☐	☐	5番目
125		細目情報（子画面）	細目情報（子画面）を利用する場合、設定します。	☐ 使用する　__番目	可		☐	☐	☐	利用しない
126		細目情報（直接入力）	細目情報（直接入力）を利用する場合、設定します。	☐ 使用する　__番目	可		☐	☐	☐	利用しない
127		注文書No.	注文書の査定額を入力する場合、設定します。 通常は〔出来高査定入力〕を利用します。	■使用する　_2_番目	可		☐	☐	☐	2番目
128		請求金額	請求書の請求額を入力する項目として利用します。	☐ 使用する　__番目	可	〔支払明細書〕の請求金額欄に出力されます。 ※支払金額ではありません。	☐	☐	☐	利用しない
129		金額	支払（査定）金額の項目です。	■使用する　_6_番目　（必須項目です。）	可		☐	☐	☐	6番目
130		摘要	〔財務情報〕に連携した伝票の摘要に更新されます。	■使用する　_7_番目	可		☐	☐	☐	7番目
131		支払条件	支払条件を「使用しない」場合、取引先情報より自動計算されます。	■使用する　_8_番目	可		☐	☐	☐	8番目
132		控除条件	〔工事請求査定入力〕で立替支払を利用する場合、設定します。 控除条件を「使用しない」場合、取引先情報より自動計算されます。	■使用する　_9_番目	可		☐	☐	☐	9番目

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	プロ ステ ージ	N E X T	匠	推奨
133		契約金額	注文書No.を利用する場合、設定します。 注文書No.が入力されている場合、契約金額が表示されます。変更は不可です。	☐ 使用する　__番目	可	表示項目です。変更不可です。	☐	☐	☐	利用しない
134		査定済額	注文書No.を利用する場合、設定します。 注文書No.が入力されている場合、査定済額が表示されます。変更は不可です。	☐ 使用する　__番目	可	表示項目です。変更不可です。	☐	☐	☐	利用しない
135		査定残高	注文書No.を利用する場合、設定します。 注文書No.が入力されている場合、査定残高が表示されます。変更は不可です。	☐ 使用する　__番目	可	表示項目です。変更不可です。	☐	☐	☐	利用しない
136		代表費目コード	費目コードを「使用しない」で設定する場合、 代表の費目コードを設定します。 〔工事請求査定入力〕で入力する伝票が外注費 などに限定出来る場合、設定します。		可		☐	☐	☐	
137	その他	査定金額編集	経理担当者が〔工事支払確定〕にて、査定額を 変更する場合、設定します。	☐ する　●しない	可		☐	☐	☐	しない
138		支払条件編集	経理担当者が〔工事支払確定〕にて、支払条件 を変更する場合、設定します。	●する　○しない	可		☐	☐	☐	する
139		控除条件編集	経理担当者が〔工事支払確定〕にて、控除条件 を変更する場合、設定します。	●する　○しない	可		☐	☐	☐	する
140		出来高査定率入力方法	注文書を査定する〔出来高査定入力〕の入力方 法を設定します。 「発生ベース」の場合、今回分の査定（額、 率、数）を入力します。 「累計ベース」の場合、今回迄の査定を入力し ます。	☐ 発生ベース　●累計ベース	可		☐	☐	☐	○累計ベース
141		査定連携	〔財務情報〕〔支払情報〕に連携するタイミン グを設定します。 経理担当者が現場担当者の査定を確認してから 会計に連携する場合、「一括連携」を設定し ます。「一括連携」の場合、経理担当者が〔工 事支払確定〕を実行したタイミングで、〔財務 情報〕〔支払情報〕に連携します。 「随時連携」の場合、現場担当者が〔出来高査 定入力〕〔工事請求査定入力〕で保存したタイ ミングで連携します。	☐ 一括連携 ●随時連携	可	〔支払情報〕を利用していない場合、〔工事支払確定〕は 利用できません。「随時連携」を設定します。	☐	☐	☐	随時連携
142	エラーチェック情報									
143		入力画面工事名称表示色	各入力画面の工事略称の表示色を完成区分毎に 設定します。	未成 「 黒 _____ 」 完成 「 青 _____ 」 計上 「 緑 _____ 」 前期 「 赤 _____ 」	可		☐	☐	☐	
144		工事削除時チェック　残高存在時	〔受注工事登録〕にて受注工事情報を削除しよう とした場合、会計残高が残っているときのエ ラー処理方法を設定します。	☐ 警告　●エラー	可	会計残高が残っている受注工事情報を削除した場合、未成 工事支出金の会計残高が不正になるため、注意が必要で す。	☐	☐	☐	エラー

初期設定シート〔原価情報登録〕

No.	分類	項目名	説明	設定値（製品出荷時）	変更	備考	ブ ロ ス テ ー ジ	N E X T	匠	推奨
145		完成振替変更後チェック 社内工期変更時	〔受注工事登録〕にて受注工事情報の社内工期終了日を変更して更新しようとした場合、〔完成振替〕が既に実行済みのときのエラー処理方法を設定します。	○警告 ●エラー	可	受注工事情報の社内工期終了日は、売上の計上日となるため、〔完成振替〕を行った後の社内工期終了日の変更は注意が必要です。	○	○	○	エラー

※ 1：設定後、データが1件以上登録された時点で、設定変更不可になります。データが1件も登録されていない場合は、設定変更可です。